



2024年11月12日

各 位

会 社 名 株式会社中央経済社ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 山本 憲央
(コード番号：9476 東証スタンダード)
問合せ先 社長室 浜田 匡
(TEL：03-3293-3371)

スタンダード市場上場維持基準への適合に関するお知らせ

当社は、2022年12月21日に、東京証券取引所スタンダード市場の「上場維持基準の適合に向けた計画書」を、その後2023年12月28日に「上場維持基準の適合に向けた計画書に基づく進捗状況について」を提出し、その内容について開示しております。

このたび、株式会社東京証券取引所より、「上場維持基準（分布基準）への適合状況について」を受領し、2024年9月30日時点においてスタンダード市場の上場維持基準にすべて適合していることを確認いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移

当社は、移行期準日時点及び2023年9月30日時点においてスタンダード市場の上場維持基準のうち、「流通株式時価総額」については基準を充たしておりませんでした。2024年9月30日時点において当該基準を充たしていることを確認し、上場維持基準のすべての項目に適合いたしました。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の適合状況及びその推移	2022年9月30日時点 (移行基準日)	673人	12,517単位	627百万円	28.4%
	2023年9月30日時点	763人	18,912単位	847百万円	42.9%
	2024年9月30日時点	1,667人	19,694単位	1,030百万円	44.7%
上場維持基準		400人	2,000単位	1,000百万円	25%
2024年9月30日時点の適合状況		○	○	○	○

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取り組み状況及び評価

当社は、2022年12月21日に公表いたしました東京証券取引所スタンダード市場の「上場維持基準の適合に向けた計画書」、及び2023年12月28日に公表いたしました「上場維持基準の適合に向けた計画書に基づく進捗状況について」に記載のとおり、流通株式時価総額の改善に向け、企業価値の向上と流通株式数の改善を柱とする取り組みを実践してまいりました。

それらの取組の実施状況及び評価は以下のとおりです。

(1) 企業価値向上に向けた取組

① 収益構造の改善

資材や印刷・製本等にかかる諸費用の値上がりや物流費の上昇に対応したコスト上昇分を適切に価格に反映し、かつ書籍・雑誌の適正配本を徹底することで返品率（額）の減少を実現することで収益構造の改善を行ったことから、2024年9月期の営業利益は前期に比べ大幅に増加いたしました。

② 書籍電子化への取組

売り切り型の電子書籍と紙の書籍はトレードオフの関係にあることが多いため、新刊の発行と同時に電子書籍をリリースすることは限定的にならざるを得ませんが、販売機会を逃さないためのリリースフローを見直しております。また、従前から進めてきたトレードオフの関係が薄い専門家向けのサブスクリプションサービスへのデータ提供については、契約プラットフォームの数を増やしたことから、データベースサービスを含むデジタル収益は過去10年で約10.5倍と伸長しております。

なお、これらの取組は2025年9月期以降も継続してまいります。

(2) 流通株式数の改善に向けた取組

当社が2023年12月28日に公表した「上場維持基準の適合に向けた計画書に基づく進捗状況について」に記載したとおり、当社の大株主及び当社株式を保有する金融機関、事業法人に対し保有株式の全部または一部の売却について協力を要請したほか、グループ会社である株式会社プランニングセンターが保有する当社株式を市場で売却した結果、流通株式比率は2023年9月末時点と比べ42.9%（2022年9月末時点では28.4%）から44.7%へと増加いたしました。

上記(1)(2)の施策等の結果、流通株式時価総額の改善につながり、上場維持基準に適合することとなりました。今後も持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

以上